

平成29年2月10日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

営業外収益および営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年12月期第4四半期会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）において、下記の通り営業外収益および営業外費用を計上することになりましたので、お知らせいたします。

1. 営業外収益（為替差益）の内容

当第4四半期会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）において、前四半期会計期間末に比べて外国為替相場が大幅な円安となったことから、保有する外貨建て預金等の評価換算等により、為替差益91,814千円を計上することとなりました。なお、平成28年第3四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）においては、為替差損147,142千円を計上しているため、平成28年12月期事業年度（平成28年1月1日～平成28年12月31日）では、為替差損55,328千円を営業外費用として計上いたします。

2. 営業外費用（複合金融商品評価損）の内容

当第4四半期会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）において、前四半期会計期間末に比べて金利の上昇に伴い債券価格が下落したことから、複合金融商品評価損3,400千円を計上することとなりました。

なお、平成28年第3四半期累計期間（平成28年1月1日～平成28年9月30日）においては、複合金融商品評価益11,470千円を計上しているため、平成28年12月期事業年度（平成28年1月1日～平成28年12月31日）においては、複合金融商品評価益8,070千円を営業外収益として計上いたします。

3. 今後の見通し

今回の営業外収益および営業外費用の計上に伴う平成28年12月期の業績予想への影響等につきましては、本日公表の「平成28年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」をご参照ください。

以 上